

雲仙岳火山活動状況（2004年6月－2004年9月）*

Volcanic Activity of Unzen Volcano (June 2004 - September 2004)

九州大学大学院理学研究院 地震火山観測研究センター
Institute of Seismology and Volcanology, Faculty of Sciences, Kyushu University

この期間、雲仙火山の活動は引き続き低調な状態を保っている。第1図に、2004年6月1日～2004年9月30日の震央分布を示す。今なお山頂直下では、時折ごく小規模の地震が発生している（第1図の四角枠内とその震源リスト参照）。1995年2月以降は月回数のきわめて少ない状態で推移している（第2図）。

第3図に、2004年6月1日～2004年9月30日の九州西部の震央分布を示す。天草灘、有明海北部、熊本市周辺、八代海東岸などの定常的な地震活動があった。

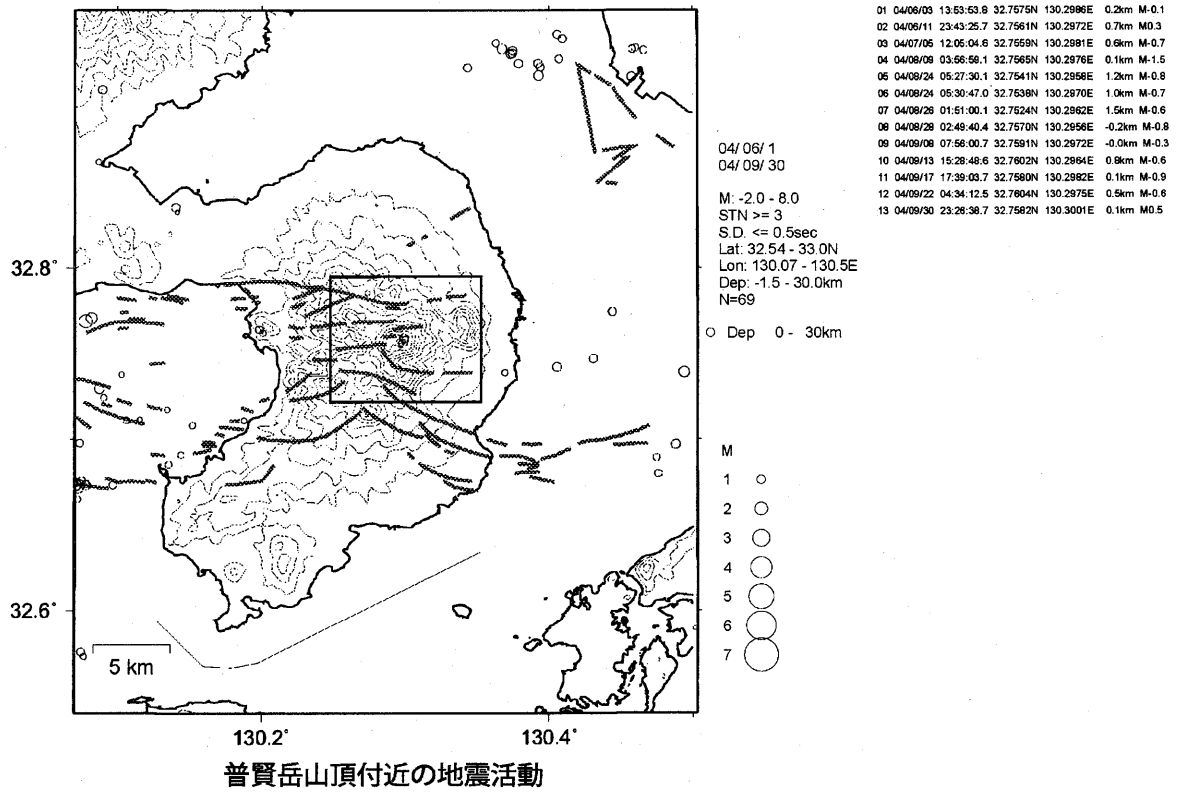
九州大学地震火山観測研究センター・島原観測所温泉観測井(SHV観測井、第4図)において、水温・水位・雨量の連続観測と、1ヶ月に1回程度の頻度で、温泉成分等の繰り返し観測を行っているので、その結果を報告する。SHV観測井は、構内（標高50m）に、深さ365mまで掘削されている。水圧式水位計を深度30.70mに、水晶温度計を深度329mに設置している。

第5図に2003年9月以降の測定結果を示す。溶存二酸化炭素相対濃度（二酸化炭素濃度／蒸発残留物濃度）には、わずかな漸増傾向が見られるものの、水温・pH・電気伝導率・主要化学成分濃度については、火山活動に起因すると思われる顕著な変動はない。

地下水位は、時差3ヶ月・半減期12ヶ月の実効雨量（雲仙岳）と相関がある。水温は、微細変動が観測されるだけで、安定している。雲仙普賢岳の噴火活動最盛期の1991年後半以降、長期的には、ごく僅かな漸下傾向が認められる（第6図）。

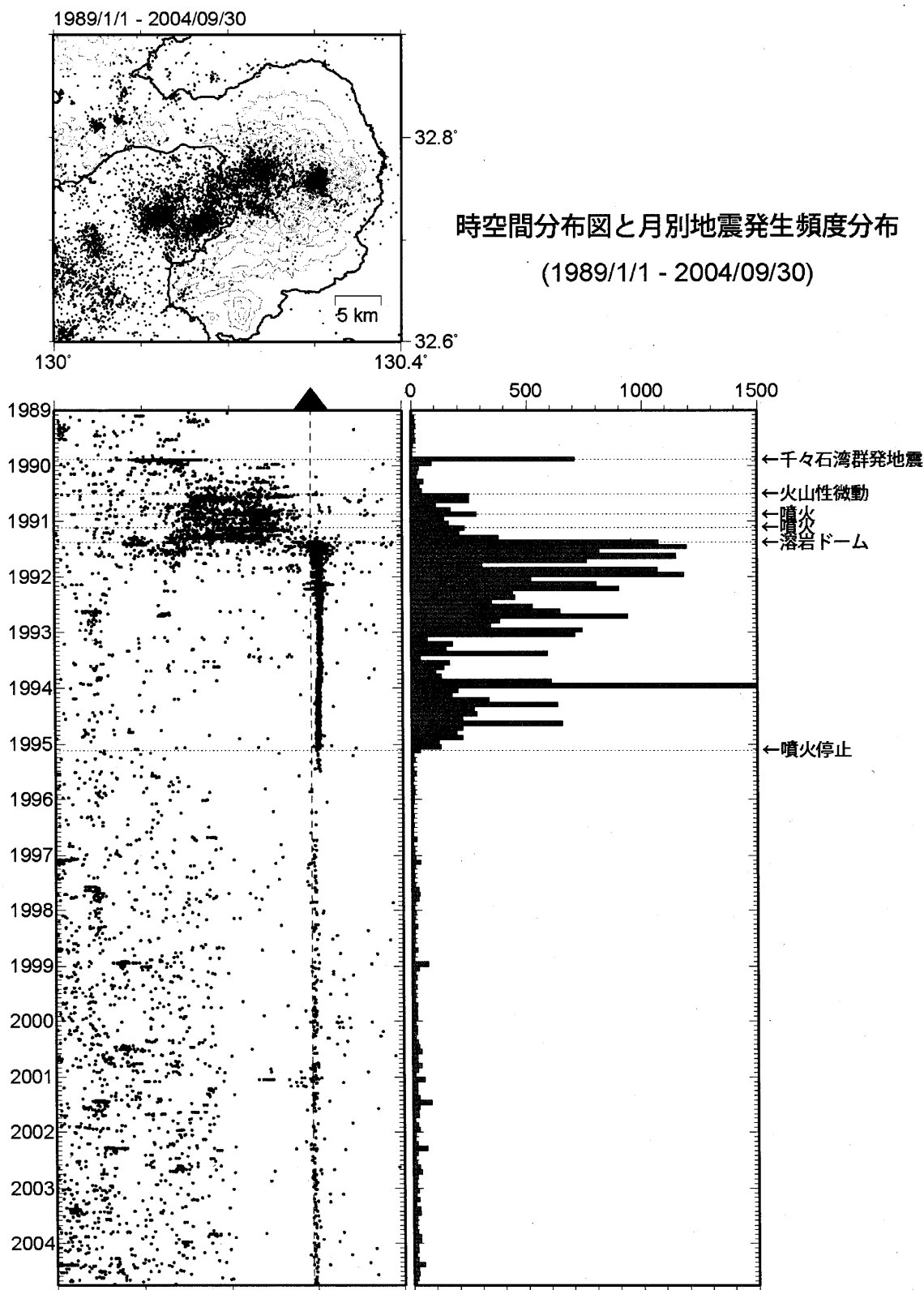
尚、本報告は鹿児島大学・高知大学・東京大学・京都大学・防災科学技術研究所・国土交通省・九州大学のデータをもとに作成された。

* Received 31 January, 2005



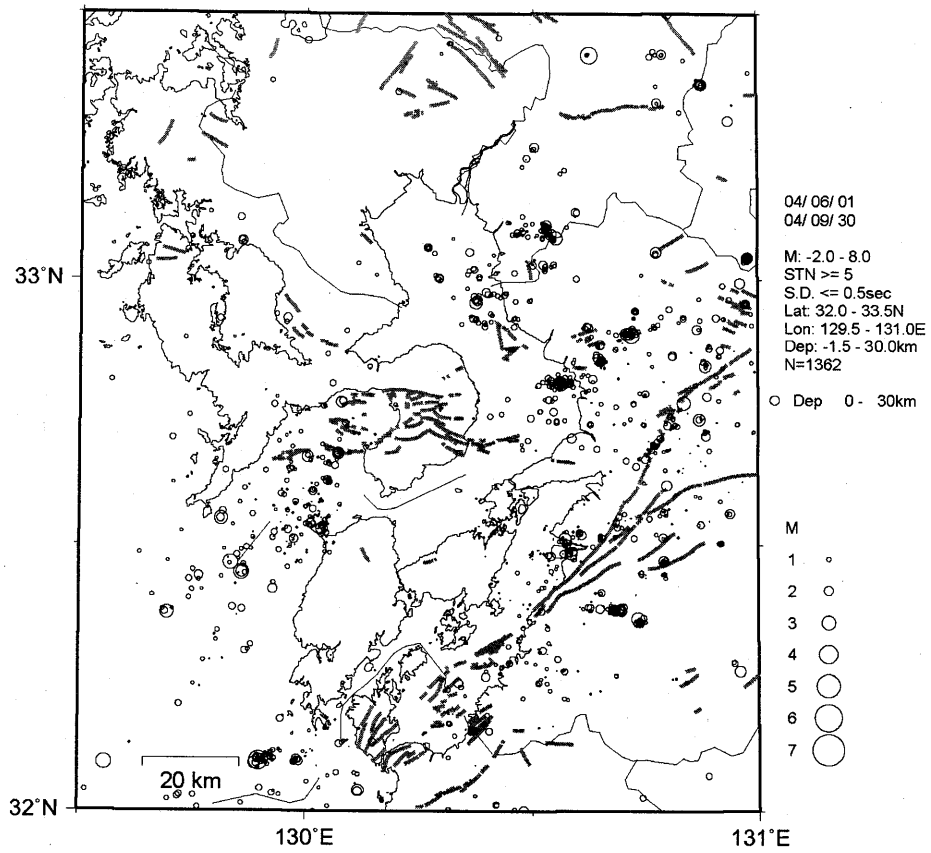
第1図 雲仙火山地域の震央分布 (2004年6月1日~2004年9月30日)

Fig.1 Epicentral distribution in the Unzen volcanic area (June 1, 2004 - September 30, 2004).



第2図 時空間分布図と月別地震発生頻度分布 (1989年1月1日~2004年9月30日)

Fig.2 Space-time diagram and the monthly number of earthquakes (January 1, 1989 - September 30, 2004).

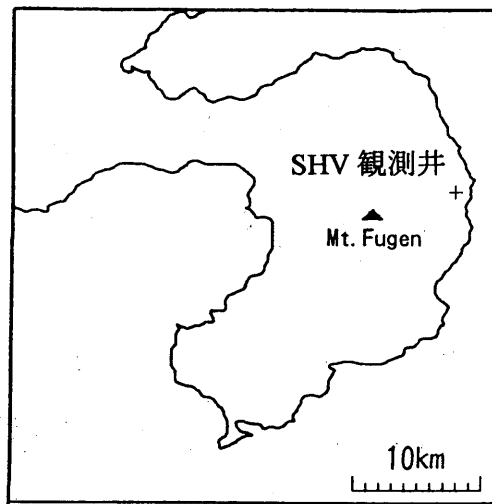


九州西部の地震活動(2004年6月1日～2004年9月30日)

活断層は活断層研究会による

第3図 九州西部の震央分布 (2004年6月1日～2004年9月30日)

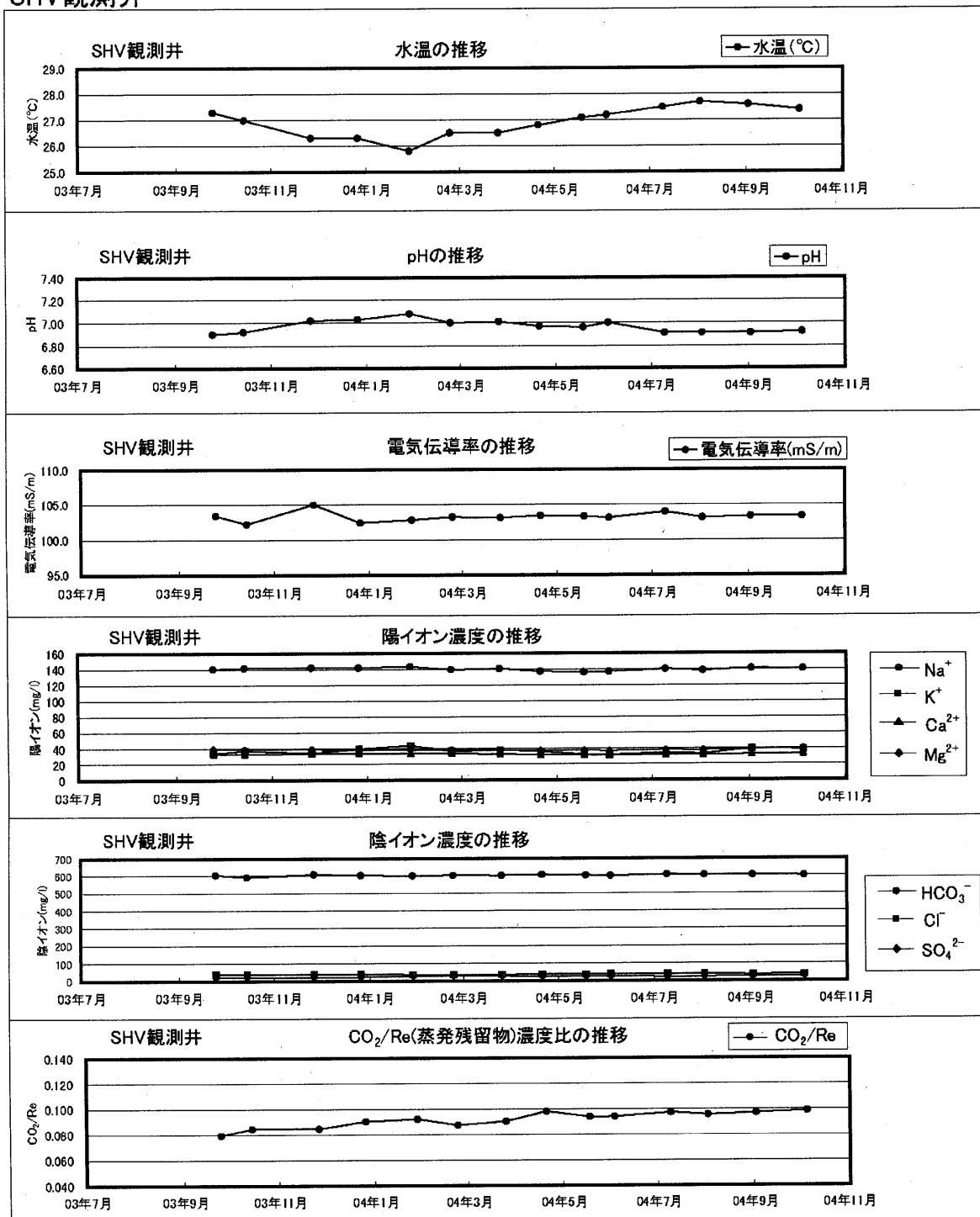
Fig.3 Epicentral distribution in western Kyushu (June 1, 2004 - September 30, 2004).



第4図 九州大学地震火山観測研究センター・島原観測所温泉観測井 (SHV 観測井) の源泉位置。

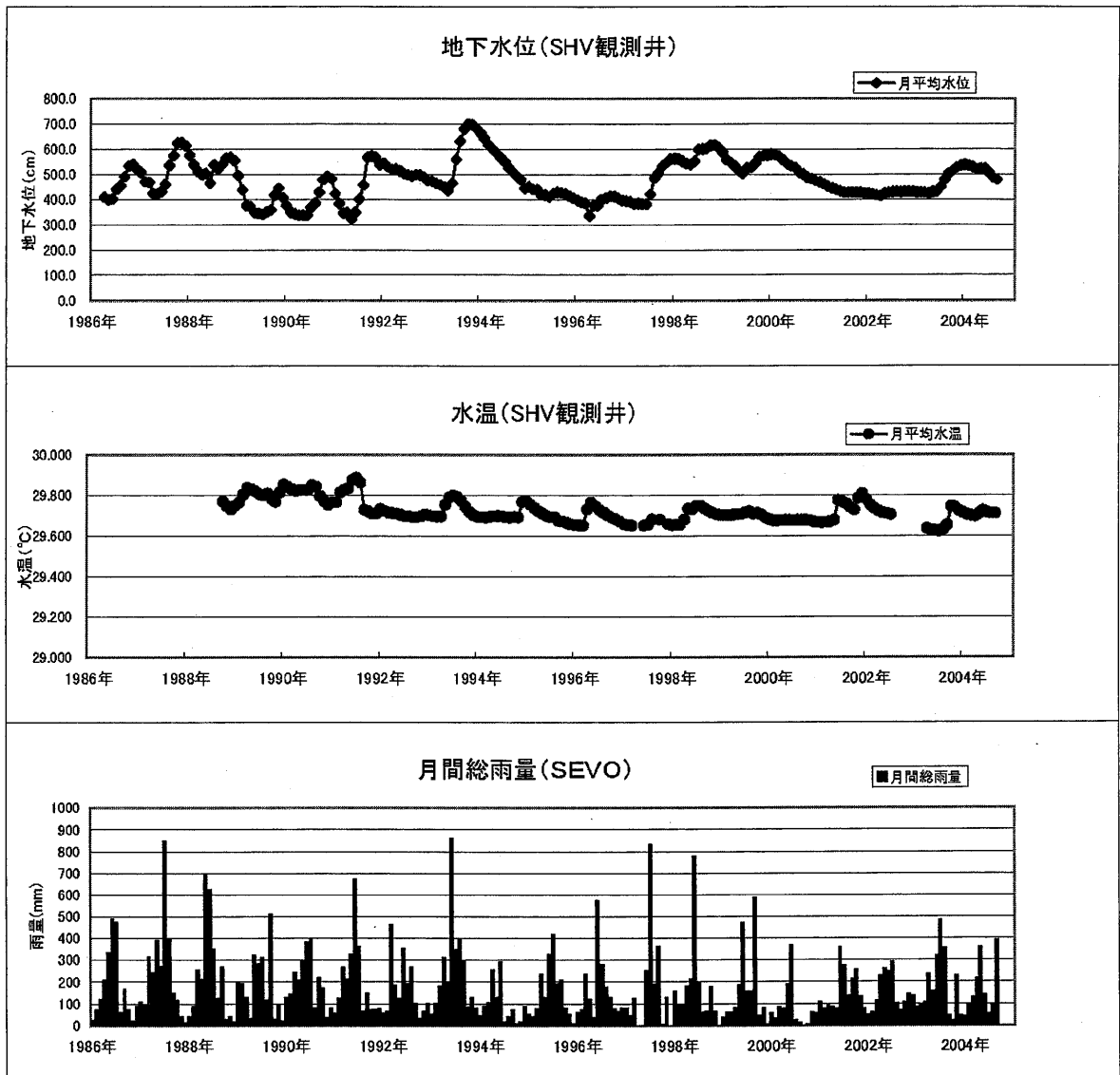
Fig.4 Location of the observation source at Unzen Volcano (Hot-spring observation well at SHV, Kyushu University).

SHV観測井



第5図 SHV観測井の水温・pH・電気伝導率・主要化学成分濃度・CO₂/Re(蒸発残留物)濃度比の推移

Fig.5 Changes in temperature, pH, electrical conductivity, main chemical component concentration and CO₂/Re (evaporation residue) concentration ratio at the SHV well.



第6図 SHV観測井における月平均水位・月平均水温・月間総雨量の観測結果

Fig.6 Results of observing monthly average water level, monthly average water temperature, and monthly total rainfall at the SHV well.